

見守り支援協力者向けに勉強会開催

10月13日(金) 86名が参加

岡田小地区社協では、牛久市の見守り台帳登録制度をベースに、当地区社協では平成26年度から所属行政区の見守り状況の取り纏めを行うとともに、1対1の見守りの基準作りなどを行ってきました。

1対1の見守りとは、台帳登録者の中で特に見守りが必要とみられる方に原則としてご近所の方に見守り支援協力者として日常のさりげない見守りを願います。

今回この支援協力者向けに、情報交換の意味合いも込めて、10月13日勉強会を開催し86名の参加を得ました。

勉強会ではまず、当地区社協に所属する4つの行政区に1対1の見守りの現状を発表していただきました。そして、6グループに分かれて見守りの現況・困っている問題点・うまくいった事例等を活発に議論していただきました。



行政区の事例発表



グループ討議風景



グループ討議結果発表

グループ討議の結果を、グループの代表者が発表し勉強会を終了しました。熱心な話し合いと熱のこもったご発表、有難うございました。



参加者からは、他地区の見守り状況等意見交換ができて、今後の見守りの参考になったとの感想が多く、初めてにしてはまずまずの結果となりました。ご協力ありがとうございました。